

オンライン診療についての説明及び同意書

【オンライン診療の対象者】

- 再診の方のみ：当院への受診歴があり、医師から直接オンライン診療の案内を受けた上で、自ら希望する方
※当院に受診歴がない方は、状況や背景を正確に把握する必要があるため、原則対面診療となります。

【オンライン診療/対面診療の組み合わせと診療方法の判断について】

- オンライン診療では、触診等を行うことができないため、医師が得られる情報が限られます。
そのため対面診療を適切に組み合わせる必要があり、状況に応じて3カ月に1回以上の対面診療を推奨します。
- オンライン診療を実施する際は、毎回、医師が医学的な観点からオンライン診療の実施の可否を判断します。
- 医師がオンライン診療を行うことが適切でないと判断した場合は、オンライン診療を中止し、速やかに対面診療につなげることになります。

～医師がオンライン診療を行うことが適切でないと判断する例～

- ・対面診察と同等でないにしても、これに代替し得る有用な情報が得られない場合
- ・急病急変など緊急性が高い症状の場合
- ・通信環境等によりオンライン診療が継続できない場合

【オンライン診療の方法】

- 利用機器
 - ・患者側：スマートフォン等、ビデオ通話が可能な情報通信機器
 - ・医師側：医療機関の端末(PC、スマートフォン、タブレット等)
- 利用するシステム
 - ・M3 デジタルスマート診察券アプリのビデオ通話機能
※アプリ側の不具合によりビデオ通話が接続できない場合、電話に切り替える場合があります。
- 発信方法：事前予約により定めた時間に、必要事項を確認後、医療機関側から発信します。
※予約時間の前後10分間で発信します。※状況により開始時刻が遅れる場合がございます。

【患者さんの情報提供の協力について】

- オンライン診療では、診察に必要な情報を適切に提供することが重要です。
患者さんには必要な情報提供にご協力いただきます。

【急病急変時の対応方針】

- 当院で対応できない場合には、以下のクリニックに紹介する場合があります。
NTT 東日本関東病院、済生会中央病院等
- また、オンライン診療時にすぐ受診可能な病院・クリニックを患者さんと医師で確認します。

【オンライン診療担当医について】

- 複数の医師がオンライン診療を担当する予定：なし

【セキュリティ/情報漏洩等の注意やリスク、責任分界点】

- 患者側の機器・通信環境
 - ・患者さんご自身の端末や通信環境をご利用いただきます。
 - ・リスク回避のため、セキュリティ対策(OS/アプリ更新、セキュリティソフト等)は患者さん自身で行ってください。
- 想定されるリスク
 - ・医療機関・システム提供者、あるいは双方が使用する端末に対するサイバー攻撃等による情報漏洩・改ざんなど
- オンライン診療中の注意
 - ・第三者のビデオ通話への参加
 - ・ビデオ通話の録音、録画、撮影とそれらのデータのSNSやネット上への掲載、ファイル送付等
- 連絡先等の取り扱い
 - ・医師のメールアドレスや携帯番号などの個人情報を、診療に関係のない第三者に提供してはいけません。

●責任分界点

患者さんの行為によりセキュリティインシデントや損害が発生した場合、それに伴う全ての損害について当院は責任を負いません（当院の故意または重過失がある場合を除きます）。

【料金について】

●基本費用

- ・保険診療料(又は自費診療料)+保険外診療料(オンライン診療に係る費用)
- ・保険外診療(オンライン診療に係る費用)：情報通信機器の運用に要する費用：1100円

●自費ピル基本費用

- ・ピル受診料+保険外診療(オンライン診療に係る費用)+ピル料金

●支払方法

- ・M3 デジスマ診察券アプリを用いたオンラインクレジットカード決済

●オンライン診療の結果、医師により対面受診が必要と判断した場合でも料金は発生します。

●アプリの不具合等のトラブルによりビデオ通話が繋がらない場合は電話に切り替えて診療を行うことがありますが、その場合も保険外診療料(オンライン診療に係る費用)に変更はありません。

【処方について】

●院外処方

オンライン診療における保険診療の処方は、原則として院外処方となります。

処方薬の受け取り方法は、以下のいずれかとなります。

① 宅薬便

- ・M3 デジスマアプリが提供する宅薬便サービスを利用し、処方薬を配送します。
- ・宅薬便を利用する場合、薬局の指定・選択は、M3 が提供する宅薬便サービスの仕様に基づき行われます。薬局を指定したい場合は、FAX 送付による薬局での直接受け取りを選択することができます。
- ・オンライン服薬指導完了後、当該宅薬便サービスを通じて薬剤が発送されます。
※サービスの利用条件/発送日/到着日/配送遅延等については
当院では管理・関与せず責任を負いかねます。

② 薬局での直接受け取り (FAX 送付)

- ・当日中の服用が必要な場合など、薬局での直接受け取りを選択できます。
- ・この場合、患者さんがアプリから事前指定した薬局へ、当院から処方箋を FAX 送付します。
- ・処方箋の有効期限は、処方日を含めて 4 日以内です。
- ・処方箋原本は当院から直接指定薬局へ郵送します。
- ・薬局での受け取り、服薬指導、薬剤の受領は、患者さんと薬局との責任において行われます。

●院内処方

自費処方については原則院内処方となります。

- ・発送方法：クリックポスト
- ・発送元：アヴァンセレディースクリニック
- ・発送先：事前アプリ問診にて入力された住所
※住所入力の誤り等による不着については保証できません。

【その他】

●宅薬便に関する注意事項

- ・宅薬便は、M3 が提供するサービスであり、当院が薬局と連携・提携して実施するものではありません。
- ・薬局選定、オンライン服薬指導、薬剤の発送・配送状況等について、当院は関与せず、責任を負いかねます。
- ・天候・交通事情・サービス提供側の都合等により、薬剤の到着が遅延する場合があります。

●薬局での直接受け取りに関する注意事項

- ・薬局の営業時間・休業日等により、当日受け取りができない場合があります。
- ・患者さんご自身で、事前に薬局の営業状況をご確認ください。
- ・薬局側の運用に起因するトラブルについて、当院は責任を負いかねます。

●服薬指導について

- ・宅薬便を利用する場合、オンライン服薬指導を受けられない場合は、薬剤の発送が行われません。

オンライン診療の実施に当たっては、上記の通り、患者さんにも責任が発生し、自己責任で行うこととなります。当院に故意または過失がない限り、一切の責任を負いかねます。

アヴァンセレディースクリニック 院長 ヴァルクス公美子殿

上記および診療計画の内容に対して十分に理解した上で、オンライン診療を希望いたします。
また、事前のアプリ問診回答をもって、オンライン診療同意書に同意いたします。